

今号には、「ぐんま広報11月号」が折り込まれています。ぜひご覧ください

令和3年(2021年)11月7日(日)

群馬県議会だより

第90号

題字は、群馬県立下仁田高等学校3年生 織田 葵さんの書道作品です。

発行●群馬県議会 編集●県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎027-226-4131(政策広報課)

第3回前期定例会開催

「新型コロナウイルス感染症対策」など 491億8千万円余の補正予算案を可決



かくまんぶち
覚満淵 (前橋市)

赤城山の標高1,360mに位置する周囲約1kmほどの小さな湿原で「小尾瀬」と呼ばれる湿生植物と高山植物の宝庫です。

第3回前期定例会のあらまし

◇令和3年第3回定例会は、9月21日から12月14日までの会期85日間で開催されています。
今回は、10月12日までの前期定例会についてお知らせします。
10月13日以降については、次号に掲載します。

【議案】

9月21日には、知事から、新型コロナウイルス感染症対策として490億8,654万円を増額する一般会計補正予算案など9議案が提出されました。9月30日には人事案件1議案が、10月12日には決算に係る議案など20議案が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、特別委員会の設置議案1件、「令和3年群馬県一般会計補正予算(第12号)」に係る附帯決議案1件の計2議案が発議されました。

【質疑及び一般質問】

12人の議員による質疑及び一般質問のほか、新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計補正予算案について、4人の議員が質疑を行いました。

【常任委員会・特別委員会】

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査・調査しました。また、10月6日には、産経土木・総務企画・健康福祉常任委員会連合審査会が開催されました。

【議決】

議決は9月21日、30日及び10月12日に行われました。

知事から提出された議案は、決算特別委員会に付託された決算に係る4議案を除き、全て可決・同意・承認されました。委員会から発議された2議案は、いずれも可決されました。また、3件の請願が採択されました。

請願・陳情の手引きはこちら



◇可決された主な議案

○令和3年度群馬県一般会計補正予算(第11号)

新型コロナウイルス感染症への対応のうち、医療提供体制の強化など早期に取り組むべき対策を行うため、予算を増額しようとするもの

○令和3年度群馬県一般会計補正予算(第12号)

「愛郷ぐんまプロジェクト第3弾」や、GoToEat事業のプレミアム率上乘せなど経済活動再開に向けた需要喚起策として、予算を増額しようとするもの

○警察署の名称、位置及び管轄区域に関する条例の一部を改正する条例

群馬県高崎北警察署を設置しようとするもの

◇可決された決議

○第147号議案「令和3年群馬県一般会計補正予算(第12号)」に係る附帯決議

決議の詳細はこちら



閉会中も積極的な 委員会活動を行っています

県議会に設置されている委員会は、担当する所管事項について、審議の参考とするため、閉会中も調査活動を行っています。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインを活用した委員会調査の状況などについてご紹介します。

環境農林常任委員会

委員長：今泉健司、副委員長：牛木義
委員：星野寛、狩野浩志、小川晶、井田泰彦
矢野英司、相沢崇文

★令和3年8月26日（木）

●小井土製材株式会社（甘楽郡下仁田町）の取組を調査

【調査目的 林業振興対策】

ぐんま優良木材品質認証センターから認証を受けたぐんま優良木材認証工場であると同時に、加工体制の強化や販路の拡大を図っている小井土製材株式会社の事業や取組について、オンラインによる調査を行いました。

当日は、副委員長がオンラインにより調査先から委員会に参加しました。



オンラインにより現地から説明を受ける様子

産経土木常任委員会

委員長：大和勲、副委員長：松本基志
委員：岩井均、水野俊雄、萩原渉、川野辺達也
八木田恭之、入内島道隆、高井俊一郎
金沢充隆

★令和3年8月26日（木）

●前橋長瀬線拡幅工事の進捗状況を調査

【調査目的 道路・橋梁の整備促進】

県道前橋長瀬線のうち、高崎市綿貫町から岩鼻町間の2.0kmについて、安全な通行や渋滞の解消を目的として、歩行者・自転車通行空間の整備を行い、現在の2車線道路を4車線に拡幅する工事が行われています。

当日は、拡幅工事の進捗状況についてドローンで撮影した動画を確認した後、オンラインによる調査を行いました。



工事の進捗状況をドローンで撮影した動画を確認

議会のICT化を進めています

①ペーパーレス化の促進

第3回前期定例会から、各委員会でタブレット端末を活用したペーパーレスによる会議運営が始まりました。配付資料を電子化することにより、迅速な情報共有や、資料の印刷等の削減が期待されています。今後、委員会での実施状況も踏まえ、本会議におけるペーパーレス化の実施についても議論を進めてまいります。



タブレットを活用した委員会の様子

②オンラインの活用

新型コロナウイルス感染症や大規模災害などに備えて、県議会では、昨年度に条例の改正を行うなど制度の見直しを行い、オンラインを活用した委員会の実施に向けて準備を進めてきました。

こうした取組が、コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながらの委員会調査の実現につながりました。



環境農林常任委員会のオンライン調査の様子
(左が現地の様子、右がモニター画面)

ハラスメント研修会を実施しました

令和3年10月12日、群馬県労働局から講師をお招きし、ハラスメント研修会を開催しました。

全議員がハラスメントに対する正しい理解を深め、ハラスメント防止に取り組んでまいります。

産経土木・総務企画・健康福祉 常任委員会連合審査会を開催 しました

令和3年10月6日、第3回前期定例会に提出された一般会計補正予算案のうち、ぐんまワクチン手帳の概要や手帳を利用した事業の実施について、より丁寧な審査をするため、産経土木・総務企画・健康福祉の3委員会による連合審査会が開催されました。審査の結果取りまとめられた意見は、補正予算案に係る附帯決議として提出され、10月12日の本会議で可決されました。



連合審査会の審査の様子

◆ 令和3年第2回定例会閉会後に開催された臨時会についてお知らせします ◆

第4回臨時会のあらまし

◇第4回臨時会は、8月6日に開催されました。

【議案】

知事から、新型コロナウイルス感染症対策として、営業時間短縮要請協力金や事業継続支援金、県営ワクチン接種センターの接種能力の増強、若年層へのワクチン接種の促進などに係る総額210億5,200万円の一般会計補正予算案が提出されました。

【質疑】

5人の議員による質疑が行われました。

【常任委員会】

総務企画常任委員会、健康福祉常任委員会及び産経土木常任委員会が開催され、付託議案について審査を行いました。

【議決】

常任委員会の審査結果について委員長から報告された後、討論と議案の採決が行われ、知事から提出された**1議案**は、**可決**されました。

第5回臨時会のあらまし

◇第5回臨時会は、8月20日に開催されました。

【議案及び議決】

知事から、本県への緊急事態措置の適用に伴う時短要請協力金の支給など総額121億4,580万円の一般会計補正予算案が提出されました。

【質疑】

3人の議員による質疑が行われました。

【常任委員会】

総務企画常任委員会及び産経土木常任委員会が開催され、付託議案について審査を行いました。

【議決】

常任委員会の審査結果について、委員長から報告された後、議案の採決が行われ、知事から提出された**1議案**は、**可決**されました。

質疑及び一般質問

令和3年9月27日、28日、30日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。

質疑及び一般質問の映像はこちら



○質疑及び一般質問の中から一部を掲載します。

9月27日(月)



◎沼田高校と沼田女子高校の統合について

自由民主党 金井 康夫

Q 両校の統合に向けた方針を表明した知事の思いを伺います。

A 沼田・利根地区の高校の再編整備については、両校を統合した、高いレベルの進学を目指す、魅力ある新高校を整備する必要があると考えています。統合に当たっては、100年を超える歴史を有し、長く地域を支えてきた両校が対等の立場で手を携えていくことが何より大切です。新高校が沼田・利根地区の未来を拓く魅力ある学校となるよう、引き続き、知事として最大限の支援に努めてまいります。



沼田高校(左)と沼田女子高校(右)の校章



◎社会経済活動再開に向けた需要喚起策について

リベラル群馬 後藤 克己

Q 愛郷ぐんまプロジェクト第3弾やぐんまGoToEatワクチンプレミアムを実施するに当たり、ワクチンを接種できない県民への配慮をどのようにしていくのか伺います。PCR検査陰性証明書取得への補助なども必要ではないでしょうか。

A アレルギーや持病等によりワクチンを接種できない方がいることは承知しています。事業の実施に当たっては、そうした方々への配慮が欠かせないと考えており、PCR検査等の方法でも代替できるようにしっかりと検討し、制度設計を進めてまいります。



◎通学路における危険箇所の合同点検について

自由民主党 神田 和生

Q 千葉県八街市で痛ましい事故が発生しました。県内でも通学路の合同点検を実施していますが、この事故を踏まえ、今後の対応について伺います。

A 学校、PTA、自治会、道路管理者、警察等により、交通安全、防犯等に関する合同点検を毎年1回実施しています。車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所、事故に至らなくてもヒヤリハット事例があった箇所、保護者等から市町村への改善要請があった箇所の3点に留意して危険箇所を確認し、通学路の安全確保に努めてまいります。



◎福祉避難所(※)の指定促進について

令明 金沢 充隆

Q 国による「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」の改定に伴い、県としても指定促進に向けた取り組みが必要と考えますがいかがでしょうか。

A 福祉避難所の指定等を促進するために改定されたガイドラインの趣旨について、市町村や福祉関係者等に周知を図るほか、県有施設の福祉避難所等としての利用を進めています。さらには、市町村による避難行動要支援者の個別避難計画作成を着実に支援し、福祉避難所への直接避難を進めることで、福祉避難所の指定を促進してまいります。

9月28日(火)



◎群馬クレインサンダーズについて

自由民主党 穂積 昌信

Q 群馬クレインサンダーズがB1リーグに昇格し、太田市に拠点が移転することになりました。県全体で応援していく必要があると考えますが、知事の考えを伺います。

A 県内で初の最上位リーグで戦うプロスポーツチームの誕生であり、活躍を大いに期待しています。県ではプロスポーツ振興による地域の活性化を掲げており、感染症の状況も踏まえつつ、県全体で大いに盛り上げていきたいと考えています。太田市では拠点となる施設の整備が進められおり、県としても応援してまいります。



群馬クレインサンダーズ



◎市町村への自宅療養者に関する情報提供について

公明党 薬丸 潔

Q 保健所設置市以外の市町村が自宅療養者に対する生活支援を検討する場合、県から情報を得られないことが課題と聞いています。希望する市町村への情報提供を進めるべきだと考えますが、いかがでしょうか。

A 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対しては、県が一括して生活支援物資を提供しています。市町村に対して一律に役割を求めることがないよう配慮しながら、各市町村による独自の支援が可能となるよう、希望する市町村との間で仕組みづくりを進めてまいります。



◎新型コロナウイルス感染症による修学旅行への影響について

自由民主党 伊藤 清

Q 学校生活において一番の思い出となる修学旅行が昨年度から中止や延期となっていますが、今年度はどのような対応を行っているのでしょうか。

A 各学校が対応に苦慮していますが、行き先を県内や近県に変更したり、旅行期間を短縮したりする等、可能な限り実施できるよう取り組んでいます。また、県立学校においては、中止や延期により支払いが生じる企画料等について、保護者負担を軽減するための予算措置を今議会でお願ひしています。



◎気候変動・気候危機に対する知事の認識について

日本共産党 酒井 宏明

Q 気候変動・気候危機は世界的な最重要課題ですが、政府の温室効果ガス削減目標は低く、対策が不十分です。気候変動・気候危機に対する知事の認識について伺います。

A 激甚化・頻発化する気象災害は、今や「気候危機」とも言える状況にあります。県は、2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に向け、2030年度に温室効果ガス排出量を50%削減する目標を掲げています。国の46%の削減目標について様々な意見はありますが、大きな決断と評価しています。重要なことは目標をいかに達成するかであり、国や市町村とも連携し、持続可能な社会の構築に取り組んでまいります。

9月30日(木)



◎医療機関のDX推進等について

自由民主党 萩原 渉

Q 医療機関のDX推進による個人医療情報(PHR)とマイナンバーカードの利活用をどのように考えているのでしょうか。

A コロナ禍において、ICTを活用した医療分野のDX化は、県民の命を守るため特に重要な取組であると再認識しました。オンライン診療の環境整備や、ワクチン接種予約システムの構築などに取り組んでいますが、今後、国が進める個人医療情報活用の仕組みと連動し、医療関係者ともしっかりと協力して、DX化による新たな医療連携体制の構築を積極的に進めてまいります。



◎ヤングケアラーについて

リベラル群馬 本郷 高明

Q 国のヤングケアラーの実態調査の結果を踏まえ、県の認識と本県の実態把握をどのように進めるのか伺います。

A 本県でも支援の必要な児童生徒が一定数いることが推測されます。県では、この問題に対する教職員の理解を深めるとともに、各学校で児童生徒のわずかな変化も見逃さないよう実態の適切な把握や、児童生徒がSOSを出しやすい環境づくりに取り組んでいます。引き続き、ヤングケアラーの早期発見と福祉と連携した支援に努めるとともに、児童生徒の実態を適切に把握することができるよう取り組んでまいります。



◎行政サービスのデジタル化について

自由民主党 亀山 貴史

Q 県民の利便性向上のため、県が特に力を入れている取組について伺います。また、市町村が重点的に取り組むべき事項や市町村に対する県の支援についても伺います。

A 県民に利便性を実感いただけるよう、特に行政手続の電子化に力を注いでいます。市町村には、住民記録や福祉など17の業務システムの標準化・共通化や、住民の利便性向上に資する行政手続のオンライン化が求められています。県としては、取組が着実に進むよう、情報交換や研修、人事交流を通じた職員育成などを通じて支援してまいります。



◎群馬県民会館のあり方見直しについて

自由民主党 中沢 文一

Q 群馬県民会館について、県・市連携プロジェクトチームによる検討状況と今後の方向性について伺います。

A 前橋市と検討を重ねた結果、令和4年度から市まちづくり公社を指定管理者とし、市民ニーズの高い大ホールとその附帯施設に利用を限定することにより施設運営費を削減しつつ、当面の間、施設を存続させること、大規模修繕は行わないことなど、基本的な方向性について合意点を見出すことができました。3年間の指定管理期間中に管理運営方法についての評価を行いたいと考えています。



群馬県民会館

※福祉避難所…介護が必要な高齢者、障害者、乳幼児など、災害時に特に配慮を要する者を受け入れるため、あらかじめ市町村が指定する避難所

若者の政治への関心を高める取組

大学生と県議会議員が意見交換

「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催



参加した議員の感想

●群馬県議会 狩野浩志議員
オンラインでの意見交換でしたが、参加した学生の方に県政への興味を持ってもらうこともでき、素晴らしい意見交換会ができたと感じました。今後も、大学生や高校生、若者が群馬県政に関心をもってもらえるよう、われわれ県議会も、しっかり取り組んでまいります。



若者の政治への関心を高めるため、第3回前期定例会中の9月27日に「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催し、県立女子大学と県民健康科学大学の2大学から計10名の学生が参加しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議員の一般質問をテレビやインターネットで傍聴した後、オンラインでの開催となりましたが、参加した大学生の皆さんからは、オンラインでも十分に意見交換ができた、議員を身近に感じることができたとの感想をいただきました。

【参加大学】
県立女子大学、県民健康科学大学

参加された学生の感想

●県立女子大学1年・坂本みなみさん
議員さんは学生と関わる機会が少ないと言っていました。学生自らが議会のことを知りたいと興味をもって歩み寄ることや、今回のアカデミーのように議員さんと意見交換ができる機会があるといいと思いました。

●県立女子大学1年・平田里菜さん
議会や議員というと遠い存在のように感じていましたが、意見交換をしたことで、私たちの話が県に伝わって、ゆくゆくは県から国にという形で、要望や問題が届いていくということを実感できました。

トピックス topics

◎本会議場の改修工事を実施しました

令和3年第2回定例会終了後に、老朽化していた本会議場の音響システムや映像配信設備などの改修工事を実施しました。

音響設備の更新により音声が聞きやすくなったほか、インターネット配信でも、よりクリアな映像をお届け



改修工事後の本会議場での質疑

することが可能となりました。一般質問の残り時間などを表示する本会議場内のパネルも見やすいものとなりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県民の皆さまにはテレビやインターネットによる中継をご覧いただいておりますが、収束した際には、ぜひお気軽に傍聴にお越しください。

議員異動のお知らせ

令和3年10月12日現在

福重 隆浩 議員 公明党 → 辞職 (令和3年9月7日付)
角倉 邦良 議員 リベラル群馬 → 辞職 (令和3年10月6日付)

◎県議会だよりはスマートフォン等でご覧になれます。



◎過去の県議会だよりはこちらからご覧ください。



令和3年第3回後期定例会のご案内

会期は11月24日から12月14日の予定です

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、テレビやインターネットによる中継をご覧ください。



◎本会議・委員会開催日程 ※会期は予定ですので、変更される場合もあります。

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
11月24日	水	本会議 (後期開会・提案説明)	12月 6日	月	常任委員会
29日	月	本会議 (質疑及び一般質問)	7日	火	特別委員会
30日	火		9日	木	
12月 2日	木		14日	火	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

(開会はおおむね午前10時からです)

◎県議会中継

テレビ ★群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

◆本会議 (質疑及び一般質問) をご覧いただけます。

インターネット ★県議会ホームページ「議会中継」〈生中継〉〈録画〉

◆本会議の全日程をご覧いただけます。

◆令和3年第2回臨時会・第3回臨時会・第2回定例会の録画配信は、字幕付きでご覧いただけます。

スマートフォンやタブレットは
こちらからご覧いただけます。



県議会では、弔電を自粛する申し合わせを行っています。

◎「県議会だより」は年4回発行しています。
次号は、令和4年1月1日(土)発行予定です。

◎「県議会だより」についてのご意見を政策広報課までお寄せください。

☎ 027-897-2891 FAX 027-221-8201

✉ giseisaku@pref.gunma.lg.jp

県議会ホームページ 群馬県議会 検索
県議会の最新情報は公式SNSでも発信しています。

